

# 市議会だより



「青の風に乗って」(撮影地:三島市北沢)

## CONTENTS

6月定例会 議案審議の概要	2
5月臨時会 議会人事	6
市政に対する一般質問	9
問責決議について	15
議会だよりの表紙募集ほか	16

# 令和7年6月定例会

6月10日～6月27日  
会期:18日間

■今回の議案は…

市長提出議案 14件

(報告案件 4件を含む)

議会提出議案 2件

## 市役所新庁舎の位置を南二日町広場とする条例案が否決となりました。

### 条例案が否決となりました。

#### 主な質疑

議第47号 三島市の事務所の位置を定める条例案

老朽化した市役所の庁舎の建て替えにあたり、新たに建設する庁舎の位置を現在地から三島市南二日町に変更するものです。

三島市では、庁舎建設から60年以上が経過し、老朽化による修繕費の増加や、狭隘化、庁舎機能の分散化の課題を解決するため、南二日町広場に、新庁舎を建設することが検討されています。

市役所の位置については、条例で定めなければならないため、南二日町とする条例案が提出されました。しかし、\*特別多数議決による採決の結果、賛成13人、反対8人、欠席1人で否決となりました。

質疑 新庁舎の建設コスト削減の考え方は。

答弁 現在の基本構想で示している概算事業費は、国の新宮予算単価を基にしており、今後、基本計画や基本設計、実施設計などの作業において、建設コストの軽減を図る検討をさまざまな視点から実施する。

具体的には、建物の形状や構造、付帯設備などにおいて、仕様の検討や、安価に代替えが可能なアイデアなどを検討するとともに、多くの専門事業者等からも情報提供を受け、取り組んでいく。また、発注方式についても、民間資金の活用などコストダウンにつながるとされる手法について、更なる検証を重ねる。

#### 市役所の移転は、中心市街地の空洞化に拍車をかけないか。

質疑 新庁舎整備に伴い生じる複数の跡地の利活用は、まちなかのさらなるにぎわいの創出や誘客をはじめとした関係人口の増加など、本市の飛躍的な発展につながるまちづくりの好機として捉えている。

具体的な取り組みは、新庁舎の整備地が決定した後の検討となるが、新庁舎整備基本構想における跡地等の有効活用に係る検証結果をはじめ、都市計画マスタープランなど、さまざまな計画等も総合的に勘案しながら「まちなか賑わいづくりビジョン」の策定を進めながら、跡地活用についても積極的に検討していく。

島線では、特に通勤時の渋滞が見られるので、現状を調査するとともに、新庁舎整備後の交通需要等を予測する道路交通アセスメントを実施し、その調査結果を道路関係者や鉄道事業者とも共有し、地域の皆様を含めた関係者の御協力をもいただきながら必要な道路整備を行っていく。

質疑 旧下田街道の交通渋滞対策はどのようにするのか。

答弁 国道1号と市道南二日町中の島線では、特に通勤時の渋滞が見られるので、現状を調査するとともに、新庁舎整備後の交通需要等を予測する道路交通アセスメントを実施し、その調査結果を道路関係者や鉄道事業者とも共有し、地域の皆様を含めた関係者の御協力をもいただきながら必要な道路整備を行っていく。

基本構想では、市道南二日町中の島線の丁字路となつている二日町駅入口交差点を新庁舎に進入する十字路に改良するとともに、南北の右折レーンを設置することとしている。また、国道1号から新庁舎敷地北東側の進入路についても、国土交通省と協議する中で整備していく。

#### 質疑 市民の理解を深める、または合意形成のために、市はどのように説明してきたのか。

答弁 これまで9年かけて市民の意見を伺ってきた経過がある。令和6年5月の市民アンケートの実施前には、市内6地区に出向き、後流域の調査を実施し、有効な対策を行う。

質疑 南二日町広場付近の内水氾濫対策は。

答弁 現状における南二日町広場の雨水は大場川に排水しているが、新庁舎整備後も雨水貯留施設を経て、引き続き大場川に放流する。今年度、市道大社前南二日町線の国道1号北側付近の冠水対策として、雨水の集まる流域を調査し、既存の排水路の流下能力を調査した上で、有効な対策を実施し、国道1号南側についても、今後流域の調査を実施し、有効な対策を行う。

#### 反対討論

- より一層の熟議、市による丁寧な説明、とりわけ中心市街地の周辺住民、南二日町周辺以南の関係する地域住民との双方向の議論と理解が不十分と考える。
- 地域ごとの住民の説明会もなく、住民の合意形成を欠いている。
- 早々に位置を決めるのではなく、今後の三島のまちづくりのビジョンを明確に示して、整備地を確定する必要がある。
- 100億円の箱物を建てることに議員は危機感を持つべき。
- 地盤、周辺整備、事業費などまだ不明瞭なことが多いため、しっかりとしたものを見てもう一度、再度審議すべきと考える。

#### 賛成討論

- 1万人の市民アンケート結果は、南二日町を選択した人が61.3%であった。この市民意見は尊重すべき。
- 北田町で建て替えることも十分に検討されていた。北田町は建設費用、ライフサイクルコストも高くなり、また工期が6年もかかり、危険であることなどから、南二日町とする方が良い。
- 跡地活用により商業、観光、文化の交流拠点にすることはまちづくりのチャンスである。
- 未来の展開を見据えた都市構造の見直しにより、三島市が大きく飛躍するチャンスとなる。
- 限られた財源の中、費用対効果を見極めながら、行政サービスの質を落とすことなく、財政の健全性を維持する必要がある。

#### \*特別多数議決とは…

市議会の議事は出席議員の過半数で決するのが原則ですが、法律に特別の定めがある場合は、賛成者の割合が加重されます。これを特別多数議決といい、市庁舎の位置を定める条例の制定・改正については、地方自治法第4条の規定により、出席議員の3分の2以上の賛成者が必要となります。

なお、特別多数議決では、議長も賛否を表します。



**質疑** 個別施設計画における本事の全体計画と位置付けは。また、エレベーターの設置工事が前倒しなった理由は。

**答弁** 東小学校は同計画の重点事業「学校の地域拠点化」を推進する施設として位置付けられる。管理教室棟や給食室の長寿命化改修やエレベーター棟設置に加え、「学校の地域拠点化」として、教室棟の機能を管理教室棟へ集約後に、教室棟を解体し、その跡地に東地区コミュニティ防災センターのコミュニティ機能、エコセンターの環境教育機能や生きがい教室を複合化した施設を整備する計画である。

◆人事議案に同意  
【三島市固定資産評価審査委員会  
委員】増田照雄氏

**答弁** また、世帯当たりの交付金額は、エネルギー価格高騰が続く中、特に家計への負担が大きい住民税非課税世帯のうち、65歳以上の高齢者が含まれる世帯に対して、夏季の電気代について支援する。物価上昇を主導する米やエネルギー価格の高騰に対する負担軽減に関して重点的に検討を重ねた結果、これから迎える酷暑を乗り切るための緊急支援策として選択した。支給額は1世帯当たり4千円とする。

○三島市壱町田の盛土宅地造成工事計画及び盛土規制法、関係条例、都市計画法開発許可、土地利用指導要綱等についての陳情  
経済建設委員長が審査の経過と結果を報告し、賛成討論の後採決の結果、一部採択となりました。

○自治会・町内会から三島市消防団への協力金要請及び受領禁止に関する陳情  
総務委員長が審査の経過と結果を報告し、賛成討論の後採決の結果、不採択となりました。

○電気料金支援給付金給付事業 3681万2千円

一般的会計予算  
増額補正

物価高騰の  
影響に配慮

この交付金を活用し、高齢者の  
熱中症対策とエネルギー価格  
の高騰による家計への負担軽減  
のため、夏季の電気代を支援し  
ます。

臨時会では、副議長の選挙、常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任が行われました（6ページ参照）。また、三島市税賦課徴収条例の一部を改正する条例ほか2件の条例の専決処分を承認しました。

増築に伴う建築工事	三島市公共建築物個別施設計画及び学校施設長寿命化計画に基づき、東小学校の管理教室棟増築に伴う建築工事を行います。
<b>主な質疑</b> <b>質疑</b> 個別施設計画における本工事の全体計画と位置付けは。また、エレベーターの設置工事が前倒しなった理由は。	<b>答弁</b> 東小学校は同計画の重点事業「学校の地域拠点化」を推進する施設として位置付けられています。管理教室棟や給食室の長寿命化改修やエレベーター棟設置に加え、「学校の地域拠点化」として、教室棟の機能を管理教室棟へ集約後に、教室棟を解体し、その跡地に東地区コミュニティ防災センターのコミュニティ機能、エコセンターの環境教育機能や生きがい教室を複合化した施設を整備する計画である。

# Pick up 3

## 議第45号

# 工事請負契約の 締結

陳情事項	新庁舎建設検証特別委員会の設置を求める陳情
<p>賛成討論</p> <p>建設予定地が南二日町に決定したと誤解している市民が多い。南二日町移転については疑義が残り、議会として検証を求められており、議論を深めることは当然である。</p>	<p>(1)新庁舎建設検証特別委員会の設置を求む</p> <p>(2)位置条例の議決は本陳情審議後に求む</p> <p>討論の後、採決が行われ賛成少数により不採択となりました。</p>

新庁舎建設検証特別委員会の設置を求める陳情	
<b>陳情事項</b>	Pick up 1 陳情第3号
(1) 新庁舎建設検証特別委員会の設置を求む	陳情の審議
(2) 位置条例の議決は本陳情審議後に求む	
討論の後、採決が行われ賛成少数により不採択となりました。	

# このページでは次の項目を Pick up!

## Pick up 2 〈議第 44 号〉 令和 7 年度三島市一般会計補正予算 (第 2 号) (全会一致)

## Pick up 3 〈議第 45 号〉

## Pick up 4

陳情に添付された署名は市民の貴重な意見と考えるが、署名内容は本陳情事項とは異なるものである。特別委員会では一部の議員しか参加できない。新庁舎整備の費用面で不透明とされている部分については本会議や委員会などでこれまで全議員で十分に検証してきた。

○市立保育園管理運営事業  
340万円  
錦田こども園における登園時の  
車両混雑緩和と園児の安全確保  
を図るための費用を増額します。

**主な質疑** 錦田幼稚園登園路についてこれまでの経緯と事業の目的は。

**質疑** 錦田幼稚園登園路についてこれまでの経緯と事業の目的は。

**答弁** 錦田こども園への車での登園ルートは北側の道路のみで、朝の登園時の慢性的な渋滞発生が以前からの課題であり、今年5月に锦田幼稚園PTAと锦田保育園保護者会の連名で混雑解消に向けた要望書が提出されたため、その改善を図る。

**質疑 改善策の具体的な内容と時期は。**

**答弁** 従来の錦田こども園北側の登園ルートに加え、西側の給食搬入搬出路を活用した新ルートを設け、出口を2カ所から選択できるようにする。また、交通誘導等に

実績のある事業所に委託し、専門的知識のある交通誘導員を2名配置することで園児・保護者の安心・安全の確保と渋滞緩和を図る実施時期については事業者の決定後、保護者、近隣住民、警察署等にも説明の後の9月1日からを予定している。

質疑 錦田「いざも園登園路についてのこれまでの経緯と事業の田畠

主な質疑

6月定例会のすべての議案と結果などの詳細は、三島市議会ホームページでご覧いただけます。

三島市議会

The image shows the exterior of the Kita-ku Office building, a two-story light-colored structure with a parking lot in front. A white car is parked in the foreground on the right, and a blue car is parked further back on the left. The building has a modern design with large windows and a flat roof.

## 委員会とは？

市政は範囲が広く内容も専門化しているため、委員会を設置し、能率的かつ専門的に審査しています。委員会には「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」があります。

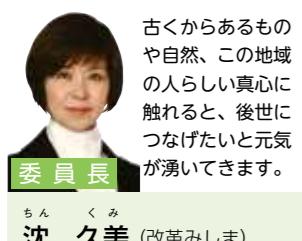
常任委員会には、総務委員会、福祉教育委員会、経済建設委員会および予算決算委員会があり、議員は総務委員会、福祉教育委員会、経済建設委員会のいずれかの委員会に所属します。また、予算決算委員会には全議員が所属します。

特別委員会は必要がある場合に議会の議決を得て臨時に設置されます。

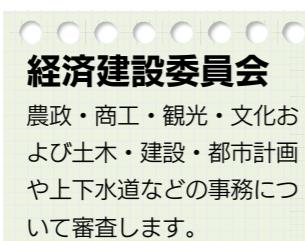


Q. 委員の任期は？委員長・副委員長はどうやって決めているの？

A. 三島市議会では、条例で任期を2年と定めています。委員長・副委員長は、委員の中から互選により決めています。



委員長  
ちんくみ  
沈久美 (改革みしま)



委員長  
ながた ゆうじ  
永田 裕二 (新風会)



副委員長  
たかだ やすこ  
高田 康子 (新風会)



副委員長  
すずき ふみこ  
鈴木 文子 (公明)



副委員長  
ほんま ゆうじろう  
本間 雄次郎 (覚悟の会)



副委員長  
かい ゆきひろ  
甲斐 幸博 (無会派)



副委員長  
さの あつよし  
佐野 淳祥 (無会派)



副委員長  
かわら あきひろ  
川原 章寛 (新未来21)

委員長	副委員長	委員長	副委員長
土屋 利絵	藤江 康儀	宮下 知朗	堀江 和雄

### 予算決算委員会

当初予算および決算について審査します。詳細な質疑等は総務分科会、または経済建設分科会で行います。



第79代副議長  
みやししたともあき  
宮下 知朗



第72代議長  
ほりえ かずお  
堀江 和雄

5月15日の臨時会において、土屋利絵副議長が辞職したことと議会運営委員会委員の選任も行われ、これにより新しい三島市議会の体制が決まりました。下知朗議員が第79代副議長に就任しました。

また、常任委員会委員の選任と議会運営委員会委員の選任も行われ、これにより新しい三島市議会の体制が決まりました。

議会運営委員会では、円滑で効率的な議会運営をするために設けられています。

議会運営委員会では、議会の会期および日程、特別委員会の設置、議案および請願・陳情の取り扱いなどについて協議します。

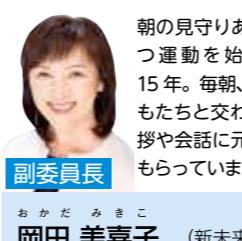
委員長	副委員長	委員長	副委員長
河野 月江	本間 雄次郎	川原 古長谷	野村 耕一

議会運営委員会では、議会の会期および日程、特別委員会の設置、議案および請願・陳情の取り扱いなどについて協議します。

議会運営委員会では、行政の総合的な企画・管理・広報や、財政・税務などの事務について審査します。

### 総務委員会

行政の総合的な企画・管理・広報や、財政・税務などの事務について審査します。



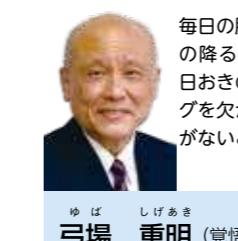
副委員長  
おかだ みきこ  
岡田 美喜子 (新未来21)



委員長  
よこやま まさと  
横山 雅人 (新風会)



副委員長  
ほりえ かずお  
堀江 和雄 (公明)



副委員長  
ゆば しげあき  
弓場 重明 (覚悟の会)



副委員長  
はっとり しょうへい  
服部 正平 (日本共産党議員団)



副委員長  
ほりえ かずお  
堀江 和雄 (公明)



副委員長  
ほりえ かずお  
堀江 和雄 (公明)



副委員長  
ほりえ かずお  
堀江 和雄 (公明)

各議員に対し「私の元気の源」は何か  
一言アンケートを実施しました。



# 三島市議会の新しい体制が決まりました

ここが  
聞きたい！

# 一般質問

## 一般質問 とは…

市議会議員が市に対して質問を行い、適切な市政運営を進めているか、チェックや提案をするものです。

15人の議員による質問が行われ、活発な議論が展開されました。

※会派については令和7年6月定例会時点となります。

新庁舎整備地を南二日町へと誘導する理由は

他の質問事項

A 三島駅南口東街区の立体駐車場を40年間運営した場合、取得費約10億円、管理運営費約10億円で約20億円となる。収支計算を安全側に見るために、8億円をコストとして加算すると約28億円となる。考慮すべき要素を概ね網羅した、現時点での収支想定として妥当なものと考えている。

Q 新庁舎整備の立体駐車場コストと比較すると信ぴょう性に欠ける気がするが、全体のコストがいくらかかるのか改めて伺う。

A 新庁舎整備に伴い、本庁舎、中央町別館、社会福祉会館等の敷地が跡地となり、にぎわいを生む施設として生まれ変わることで、中心市街地も将来に向かって長く発展していくことにつながり、市としても持続的発展をしていくための活用が必要であると信じている。



新庁舎整備「位置条例」否決後の市長の発言

Q 位置条例否決後の発言を踏まえ、今回の否決が三島の飛躍的発展のチャンスを全くなくしたと市長が考える理由を伺う。



本間 雄次郎  
(覚悟の会)



同報系防災行政無線のデジタル化での聞こえ

他の質問事項

A 市が通学バスを運行することは、地域間の公平性の問題やバス運行の実現性の問題等により難しい状況だが、自治会が独自で運行している。また、市は講師派遣や講師料を助成しており、協議会と連携して支援している。

Q 塚原新田から錦田小までの距離は3・5kmで時間以上かかる。児童が歩くのは現実的に難しいのでスクールバス対応ができないか。



A 小学校遠距離通学のスクールバス対応

Q 高齢者地域居場所運営の継続支援金の設定

A 地域の居場所等の把握や支援を含む生活支援コーディネーター業務の一部を市から社会福祉協議会に委託している。協議会は独自の取り組みとして、通いの場に対して開所日数等に応じた助成を行っている。また、市は講師派遣や講師料を助成しており、協議会と連携して支援している。

村田 耕一  
(公明)



＜全会一致となった議案＞

## 5月臨時会 議決結果

議案番号	件名	結果
陳情第1号	三島市壱町田の盛土宅地造成工事計画及び盛土規制法、関係条例、都市計画法開発許可、土地利用指導要綱等についての陳情	一部採択
承第2号	専決処分の報告及び承認について(三島市税賦課徴収条例の一部を改正する条例)	承認
承第3号	専決処分の報告及び承認について(三島市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認
承第4号	専決処分の報告及び承認について(三島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認

## 6月定例会 議決結果

議案番号	件名	結果
議第44号	令和7年度三島市一般会計補正予算(第2号)	可決
議第45号	工事請負契約の締結について(三島市立東小学校管理教室棟増築に伴う建築工事)	可決
議第46号	物品購入契約の締結について(消防ポンプ自動車)	可決
議第48号	三島市手数料条例の一部を改正する条例	可決
議第49号	三島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議第50号	三島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議第51号	三島市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議第52号	令和7年度三島市一般会計補正予算(第3号)	可決
議第53号	三島市教育委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決

＜賛否が分かれた議案＞

議案番号	件名	結果	新風会										改革みしま				新未来21				公明				覚悟の会				日本共産党議員団	服部正平	甲斐幸博	河野月江	石井真人	弓場重明	河野月江	甲斐幸博
			永田裕二	野村諒子	土屋利絵	佐野淳祥	横山雅人	高田康子	古長谷穂	藤江康儀	沈久美	秋山恭亮	川原章寛	岡田美喜子	宮下知朗	村田耕一	堀江和雄	鈴木文子	本間雄次郎	河野月江	甲斐幸博	河野月江	石井真人	弓場重明	河野月江	甲斐幸博	河野月江	甲斐幸博	河野月江	甲斐幸博						
5月 臨時会	陳情第2号	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×								
	陳情第3号	不採択	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×								
	議第47号	否決	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								
	発議第4号	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	退	退	○	○	○	○	○	○	○	退	×	×	○	○	○	○									
6月 定例会	陳情第2号	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○							
	陳情第3号	不採択	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○							
	議第47号	否決	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								
	発議第4号	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	退	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	×	×	○	○	○	○							

※ ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 退:退席

※ 議長は特別多数議決(議第47号)以外表決に参加しないため、表決結果は斜線になっています。



高田 康子

(新風会)



### \*「プレコンセプションケア推進と若者支援

Q 国の「プレコンセプションケア推進5カ年計画」のような中長期的な計画策定について、具体的にいつまでにどの計画に載せるのか。

A 令和7年4月から5年間を計画期間とする第3期三島市子ども・子育て支援事業計画において、プレコンセプションケアの推進として母子保健対策と医療体制の充実を図るためのトータルサポート体制を構築する取り組みを掲げていることから、各年代、ライフステージに応じた理解促進に努める。

※プレコンセプションケア…女性やカップルを対象として、将来の妊娠のための健康管理を取り組み

人生100年時代を全うするまでの取り組み

Q 生きる楽しみが健康寿命を延ばす意味でも、人とのつながりを育む仕組み作りの検討や、後押し、導入の可能性はあるか。

A 市は高齢者が楽しみながら社会参加活動を継続できるよう、スマートフォンで仲間づくりなど介護予防事業の実施やシニアクラブ、通いの場など交流の場の支援等を行っている。今後もつながりを育む活動が選択できるよう、様々な仕組みを広い視野で検討していく。



河野 月江  
(日本共産党議員団)



### 生活保護世帯の自動車保有は柔軟な運用を

Q 車の保有に関する運用の基本となっているのは、自家用車普及率が7%だった時代に厚生省が出した通知であるが、車を持つ要件は。

A 通院には、障がいの状況により利用し得る交通手段がない場合や公共交通機関の利用が著しく困難な地域に居住する世帯が要件となり、通勤には、公共交通機関の利用が著しく困難な地域に居住または通勤する場合等が要件となる。



健康で文化的な生活に欠かせないエアコン設置助成

Q 住民税非課税世帯や国のエアコン購入費助成対象外となる生活保護世帯に対し、他市町にならいエアコン設置費用を助成できないか。

A 生活保護制度上、エアコン等の日常生活用品は、費用の助成により購入するのではなく、受給世帯が保護費のやりくりによって計画的に購入するものとされている。受給世帯への家計改善指導や生活福祉資金の活用等による購入を支援していく。

岡田 美喜子  
(新未来21)



### 佐野小学校通学バスの持続可能な運営

Q 児童数が減少している中、バスの燃料費等が高騰し自治会では通学バスの維持が困難になっている。補助金要綱の見直しができないか。

A 通学バスの継続は、佐野見晴台地区にとって重要な課題と認識しており、保護者負担に対する補助金は、4回の増額を行ってきた経緯がある。要綱の見直しは、市内の他地域との公平性の観点等から慎重な検討が必要だが、他市の事例等も参考に調査・研究する。

Q 全国で児童が登下校時に交通事故や犯罪に巻き込まれる事案が発生している。ながら見守り登録制度を創設し取り組んではどうか。



### 児童の登下校に見守りの日を増やす取り組み

A ながら見守り登録制度の創設は、児童の登下校時における見守り体制の強化、地域住民の安全意識向上などのメリットがあるため、他市の事例や取組を調査・研究する。

Q 歴史・文化のある三島市を全国に広めるために、三島市で生まれた「半兵衛白紅桜」を市内に植えアピールしてはどうか。

A 長伏公園野球場の再整備の際に半兵衛白紅桜に樹種転換することを検討している。桜の植栽は一定の歩道幅が必要となるが、回遊ルートで可能な場所があれば検討していく。また、令和10年4月に全国桜シンポジウムが本市で開催されるため、桜の名所として広めていきたい。



(写真) 半兵衛白紅桜

一人暮らしの高齢者孤独・孤立対策

### 観光客を増やす取り組み

Q スマートウェルネスみしまアクションプラン心層の方に関心を持っていたくために、どのように推進するのか。

### 箱根駅伝を活用した正月の街のにぎわい創出

Q 正月にまちなかで箱根駅伝応援イベントを開催すればまちなかのにぎわい創出になると思うがどうか。

A 箱根駅伝応援イベントの開催は、商店街にぎわい創出や観光促進に寄与すると考えられる。しかし、パブリックビューイングなどを主催する場合は、権利許諾や安全管理などの課題への対応が必要となるため、手法や方法を調査・研究をしていく。



秋山 恭亮  
(改革みしま)



### 三島市のまちなかの湧水が少なかつたことの原因究明

Q 令和7年4月・5月の三島市内の湧水が例年に比べ少なかつた。三島駅南口東街区再開発事業や降水量も考慮した上で、原因の分析内容を伺う。

A 三島駅周辺の地下水位は御殿場観測所の過去の累積雨量と相関がある。本年1~4月の累積降水量は過去9年間で2番目に少なく、地下水調査で上流部と下流部の水位に不自然な変動は確認されていないため、降水量が少なかつたことによる広域的な事象と捉えている。



Q 容積率緩和によりホテル整備エリアの床面積が増えることになる。ホテルのグレード・費用便益比・補助金算出基準について詳細を伺う。

Q 若者や観光客でにぎわう街にするため、市内2校の大学生と協働したまちづくりをしてはどうか。

A 両大学とは、観光分野をはじめ多岐にわたり共同研究や連携事業を実施しており、旅行商品や地元の特産品を活用したスイーツの開発などを実施している。今後も地元大学との連携を強化し、学生が地域への愛着を深め、若者に選ばれるまちづくりを進めしていく。



横山 雅人

(新風会)



### 大学生と協働したまちづくり

他の質問事項

監査委員の意見を踏まえた市長交際費の改善

民生委員・児童委員の欠員に対する支援策

他の質問事項

三島市のまちなかのまちづくりビジョンと計画



野村 謙子

(新風会)



## 一般廃棄物処理施設広域化計画および三島市における課題

Q 広域化計画で予想されるごみ焼却施設建設費と20年間の運営費のうち、三島市の負担分はいくらになるのか伺う。

A 費用負担方法として、ごみ量割、人口割、均等割があり、今後広域化参加市町間で協議し、各市町の負担割合を決定していく。広域化実現可能性調査では、市町ごとの負担比

率のケースに応じて、建設費は約102～113億円、運営委託費は約45～50億円と試算されている。



Q 広域化による施設建設費の各市町の負担割合がごみの量割となる場合、ごみの量を減らす必要性があるのではないか。

A 整備するごみ処理施設の規模等、ごみの量が費用算出に与える影響は大きいため、負担割合の設定は各市町のごみ量割に重点を置くことが自然であり、ごみ減量のインセンティブにもなると考える。広域化後も、構成市町がごみ減量に向けて取り組むことが重要である。

## 他の質問事項

### 長期財政計画に広域化計画が反映されるか

服部 正平  
(日本共産党議員団)



### 一般廃棄物処理施設広域化における最終責任の所在

Q 一般廃棄物処理は自らの行政区画内で処理するところが原則だが、その処理が3市2町での広域化となつた場合の最終責任の所在を伺う。

A 広域連携の方法は、地方自治法の規定による一部事務組合や事務の委託などが考えられる。今後、広域化の参加市町が決定したのち協議していくことになるが、広域化した場合であっても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、本市区域内の一般廃棄物処理責任は本市が有すると認識している。

## 埋め立て処分場の廃棄物の管理について

Q 埋め立て処分場に環境基準を超えると思われる廃棄物がいまだ16万tある。市民と周辺住民の不安解消に向け、埋立地周縁の土壤調査が必要でないか。周縁の観測井戸における地下水質測定で異常な数値が検出された場合には、必要な措置を講じていく。

A 最終処分場を起因とする周辺への環境汚染は発生していないので、既存の最終処分場及び新規最終処分場周縁における土壤調査を実施する予定はない。最終処分場周縁の観測井戸における地下水質測定で異常な数値が検出された場合には、必要な措置を講じていく。



プラスチックごみに対する対応

## 他の質問事項

### 他市町にならった借地に関する基準の整備

A 地権者の意向によるが、跡地の活用については新たな部署が中心となり、全局的に連携し地元商店会や関係団体等との協議を踏まえ進めていく。今後、南二日町広場への移転が認められた際には、その可能性についても研究していく。



## 南二日町広場の借地解消

Q 購入すると土地代は約6億円。借地料だと70年間で延べ約10億円で、払い続けても土地の取得はできない。借地解消のため、北田町の土地との等価交換は可能か。

A 庁舎が南二日町広場に移転したことによる固定資産税路線価への影響は、急激大幅な上昇には及ばないと考えている。その上昇率は、諸々の条件はあるものの、固定資産税基礎となる路線価において、税担当課の試算では、平均で0.19%程度の変動を考えている。

Q 市庁舎が南二日町広場に移転すると仮定した場合、周辺の路線価が20%程度上昇する可能性がある。

A 借地料上昇への影響は。

### 公共施設用地の借地

弓場 重明  
(覚悟の会)



弓場 重明  
(覚悟の会)

服部 正平  
(日本共産党議員団)



## 他の質問事項

### 令和の米騒動的な事態における認識と見解

## 他の質問事項

### 長期財政計画に南二日町の土地買収費を含めない理由

Q 市の天然記念物において、樹木など記念物そのものの案内看板等についても、整備不足が見受けられる。管理体制を伺う。

A 文化財の保存活用の観点から現況を把握する必要があるため、令和7年度から国・県指定文化財対象のパトロールを参考に、市指定文化財の現状調査を順次進めることとし、より一層の保全体制の充実を図る。今後も、文化財保護のため、必要な措置を考えている。

Q 市の米価等の食材費高騰で学校給食費増の可能性がある中、保護者の負担軽減が求められるが市の見解はどうか。

A 物価高騰に対応するため、国の重点支援交付金を活用し、市が物価高騰分を負担しており、保護者負担は増額せず据え置いている。また、保護者の今後の負担については、国が目標している小学校の学校給食費無償化の方針を注視しつつ、対応を検討していく。

Q 米価等の食材費高騰で学校給食費増の可能性がある中、保護者の負担軽減が求められるが市の見解はどうか。

A 物価高騰に対応するため、国の重点支援交付金を活用し、市が物価高騰分を負担しており、保護者負担は増額せず据え置いている。また、保護者の今後の負担については、国が目標している小学校の学校給食費無償化の方針を注視しつつ、対応を検討していく。



## 他の質問事項

### 長期財政計画に南二日町の土地買収費を含めない理由



石井 真人

(覚悟の会)



## 再開発でさつに三島市の補助金は増えるのか

Q 定期借地に建設予定のホテルの容積率緩和による費用便益比1となるときの費用が増加する場合、三島市からの補助金も増えるのか。

A これまで説明してきた定期借地事業も含めた両事業一体での費用便益比を考慮し、補助金の対象とする事業費に上限を設け事業を推進していくという方針に変更はない。費用便益比が向上し、補助金の対象とする事業費も上昇した場合には、補助金額は増額となる。

Q 定期借地に建設予定のホテルの容積率緩和による費用便益比1となるときの費用が増加する場合、三島市からの補助金も増えるのか。

A これまで説明してきた定期借地事業も含めた両事業一体での費用便益比を考慮し、補助金の対象とする事業費に上限を設け事業を推進していくという方針に変更はない。費用便益比が向上し、補助金の対象とする事業費も上昇した場合には、補助金額は増額となる。

## 議会の活動

4月

1日  
4日  
24日

各派代表者会議  
春の全国交通安全運動  
事前一斉街頭広報  
各派代表者会議  
議会運営委員会

5月

8日 各派代表者会議  
議会運営委員会  
各派代表者会議  
臨時会  
各常任委員会  
総務委員会  
福祉教育委員会  
経済建設委員会  
議員研修会  
統一美化キャンペーン

6月

3日 各派代表者会議  
議会運営委員会  
10日～27日 6月定例会  
10日 各派代表者会議  
本会議（議案審議）  
議会だより編集委員会  
19・20・23・24日 本会議（一般質問）  
20日 各派代表者会議  
議会運営委員会  
議会運営委員会  
議会報告会運営会議  
本会議（議案審議）  
議会だより編集委員会

## 問責決議

### 「佐野淳祥議員による政務活動費の不適切使用に対する問責決議」

6月定例会最終日に議員提出議案として提出されました。提案説明、質疑、文書による弁明、賛成討論の後、採決の結果、賛成多数で可決されました。

#### 賛成討論

新聞報道後、市議会として公式見解を示していなかった。事実経過を確認しどのように評価するか発信することが議会としての責

**弁明**  
私的利用した令和7年2月と3月分の印刷費用については政務活動費の対象外として決算処理がされ、その費用は全額私費にて弁済されている。議長から市長を経た市への決算報告書にも、そのような印刷費が計上されている政務活動費の報告は存在しない。総務省、静岡県行政課、三島市議会事務局からは、決算で計上されていないので、一時立て替えのようなものだ」と明確に否定する意見をいたしている。顛末書

**問責決議要旨**  
佐野議員が令和7年2月から3月にかけ、三島市役所に設置されたコピー機で私的資料を相当数印刷し、令和6年度の緑水会政務活動費としてその経費を処理した。経費の中でコピー代が突出していたことから、その使途が政務活動費の使用目的に合致しているか問われた際、三島市新庁舎建設基本構想の資料を印刷したとの答弁を繰り返し、詳細に語ろうとした。その後、自宅事務所の印刷機で当該資料を印刷した費用との等価交換をしようとした

務である。政務活動費の決算には計上されなかつたが、私的利用を隠ぺいしようとしたことは明白。市民からの信頼に応えることが求められている。

に「政務活動費の『等価交換』」という本議会の運用に適さない認識で行った」と記載したが私の「等価交換」という認識は誤つており2月と3月の印刷費用は決算報告前に私費で弁済し決算日の4月30日の時点では等価交換は消滅している。本決議案内の「政務活動費の不適切使用」「条例に反する」「等価交換」などは当該コピー費用を政務活動費として決算報告に計上していたら成り立つ指摘だが「政務活動費の不適切使用」がないうえでは、決議案として成立しないのではないか。印刷機を設置目的以外の理由で使用したことは謝罪申し上げる。

## 議会ホームページをご覧ください

三島市議会のホームページでは、パソコン、スマートフォンから議会中継をご覧いただくことができます。

また、会議案内・結果や情報公開、お知らせ等を掲載しているほか、皆様からの市議会に対するご意見・お問い合わせも募集しています。詳しくは二次元コードからご確認ください。



## 会派の異動がありました

令和7年4月1日および7月1日に会派の異動がありました。7月1日時点の議員名簿はこちらの二次元コードからご確認ください。



古長谷 稔  
(改革みしま)



土屋 利絵  
(新風会)



## 議員研修会を開催しました

### 南海トラフ巨大地震に向けた防災体制の強化

Q 自主防災本部の設置等、地域主導の初動対応力に大きな差がある現状を踏まえ、具体的な促進策と継続的支援の体制強化方針を伺う。

A 各自主防災組織の活動に温度差がある現状では、発災時の初動に大きな差が出ると予想されるため、令和3年度に作成した自主防災組織の役割を解説した動画の活用を呼びかける。また、自主防災本部の立ち上げに関する出前講座の実施を検討する。



### 新庁舎整備に向けた市役所機能方針の明確化

Q 市役所窓口機能におけるワンストップ型とワンフロア型の両者の利点を取り入れた、ハイブリッド型の可能性と検討状況を問う。

A 窓口業務検討部会において、本市に適した窓口業務の在り方の検討をしており、市民の動線を把握しワンストップ型やワンフロア型または両者の利点を取り入れたハイブリッドな型の可能性を検討していく。

### 若者・子育て世代への移住支援と情報発信

#### 他の質問事項

Q 三島市の人口が今後10年で1万人減る予想の中、令和32年度まで市税が増えていく見込みの長期財政計画をどう考えるか。

A 税目ごとに、関係する人口推計、経済成長率、直近の税収増加の実績等を考慮し算出した結果、全体としては微増傾向の推計となつた。しかし、将来の予想は大変難しいため、常に情報収集を行って中で、後年度の財政状況も意識しつつ持続的発展に向けた事業を厳選し展開していく。



## 議会活動報告

令和7年5月25日に行われた「統一美化キャラクター」に議員有志が参加しました。

市を中心街など歩き、道端のごみ回収作業を行いました。



令和7年5月に株式会社廣瀬行政研究所代表取締役 廣瀬和彦氏を招き、「議員が守るべきコンプライアンス」をテーマに議員研修会を開催しました。政治倫理の意義や考慮点、ハラスメントの実情や判断基準、SNS発信の現状と課題等実例を交えながらわかりやすく講義いただきました。



# みしま市議会だよりの 表紙写真を募集します！

三島市議会では、市民の皆さんに議会の活動をお知らせするため、年4回(5/1号・8/1号・11/1号・2/1号)議会だよりを発行しています。

令和7年度は、より市民の皆さんに議会を身近に感じていただけるよう、11/1号および2/1号の表紙写真を募集いたします。

みんなに見てほしい三島の自然の風景やまちなかの写真を送ってください！



テーマ

## あなたに見せたい 三島の風景

### 応募資格

三島市在住または三島市内に通勤・通学されている方

### 応募規定

- 応募者本人に著作権があり、未発表のもの
- 概ね1年以内に撮影したもの
- 三島市内で撮影したもの
- カラー写真

※表紙のレイアウトは未定です。

※応募は1人3点まで。応募者1人につき1点までの採用となります。

### 応募方法

右記の二次元コード、または市のホームページから応募フォームにアクセスし、必要事項を入力の上、JPEG形式(5MB以内)の写真データを登録してください。



### 応募上の注意事項

- 応募作品の著作権は応募者本人に帰属し、写真に関して肖像権や著作権など第三者の権利の侵害が認められた場合は、応募者本人がその責を負うこととします。
- 明らかに特定できる人物や個人の所有物が写っている作品の応募はご遠慮ください。
- 編集上、トリミング加工や文章の挿入、作品を複数組み合わせての掲載を行う場合があります。

### 締切

- 令和7年11月1日発行号…令和7年9月1日締切
- 令和8年2月1日発行号…令和7年12月1日締切

※その他詳細は、市議会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



## 9月定例会のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
8/31	1	2	3	4	5 本会議 (議案審議) 予算決算委員会 (決算審査)	6
7	8	9	10 経済建設分科会 (決算審査)	11 福祉教育分科会 (決算審査)	12	13
14	15	16 福祉教育分科会 (決算審査)	17 総務分科会 (決算審査)	18	19	20
21	22	23	24 本会議(一般質問)	25	26	27
28	29	30 本会議 (一般質問) 予算決算委員会 (決算審査)	10/1	2 本会議 (議案審議)	3	4

本会議は午後1時、各分科会は午前10時からの開会予定です。  
予算決算委員会の開会時間は未定です。日程は変更になる場合があります。

## 議会だより編集委員会が 新体制になりました。

新たに委員長に沈久美議員、副委員長に本間雄次郎議員が就任し、甲斐幸博議員が新しく委員に加わりました。  
編集委員会一同、これからもわかりやすい議会だよりを目指してまいります。

委員長：沈 久美

副委員長：本間 雄次郎

高田 康子 宮下 知朗

村田 耕一 河野 月江

甲斐 幸博